

教育むさしむらやま

編集・発行 / 武蔵村山市教育委員会 〒208-8501 武蔵村山市本町1-1-1 TEL 042-565-1111 ◆問合せ先◆教育総務課 市役所内線424



新青梅街道で謎の空き地を発見…!



市役所のかたによる出前授業

われら No.2 駅 調査隊 ～第三小学校3年生の挑戦～



イオンモールむさし村山でインタビュー



学校公開でインタビュー

4月下旬に実施した「まちたんけん」。そこで、新青梅街道にある謎の空き地を発見。「どうやらここにモノレールの駅ができるらしい」。そんな噂を耳にした子供たち。その謎を解決すべく、市役所のモノレール推進課の方に授業を依頼し、あの空き地が、モノレールの駅（仮称「No.2駅」）になるということを教えてもらいました。その話の最後、市役所の方からあるミッションが……。(3ページに続く)

夏休み前に確認しよう / 自転車ヘルメット 着用推進補助金



申請期間：令和8年3月31日まで
又は予算上限到達まで
対象：市内にお住まいのかた※
補助額：1個につき最大2,000円
補助条件：指定安全認証を有し、本年1月1日以降に購入した新品※
申請方法：領収書等を添えて申込み※

※ いずれも詳しくは、市役所等で配布するチラシまたは市ホームページをご覧ください。



HP 1018698

防災安全課 ☎ 042-565-1111 内線332

「皆に好かれる人よりも皆を好きになれる人」
心理学には「好意の返報性」という言葉があります。
この言葉の意味を調べていくうちに、「人は自分に好意を持ってくれた相手を好きになりやすい」ということがわかりました。そして、人間関係を高めるにはまず、皆に好かれるより、自分から皆を好きになることが重要であり、人が人らしく生きる為の大切な視点になるのではないかと考えるようになりました。また、最新のコンピュータで「どんな人間が最後に生き残るか」を推測したところ、大方の予想が「強い人」「競争に勝ち抜く人」だったのに対してコンピュータの回答は「譲る心を持った人」だったそうです。
『人の心は他人のために献身的に努力している時、理想的な状態で遺伝子が働きます。自分の心を充実させたかったら、人の心を充実させてあげる、という生き方をすれば良いのです。』と令和3年に亡くなられた、筑波大学名誉教授であった、遺伝子研究の世界的権威の村上和雄先生が著書『人生の暗号』の中で書かれていました。
本来、「譲る心を持った生物」として人間はこの世に創造されてきたのかも知れません。
コロナ禍の中で、人間として、目には見えないけれど一番大切にしないではいけぬ「人の心」というものを軽視する人が増えていくのではと思うようになりました。
まちづくり学習などを通して、人の心を大事にする子供を育てていきたいと強く思っています。

武蔵村山市教育長 池谷 光二

移動教室・修学旅行に 補助しています

市内小・中学校の移動教室・修学旅行に対し、保護者の負担軽減を図るとともに、一人でも多くの児童・生徒のみなさんが参加できることを目的として、宿泊費の一部を市が負担しています。

【一人当たり補助額】

- 移動教室 5,500円
- スキー教室 5,500円
- 修学旅行 8,700円

※補助を受けるための手続きは必要ありません。



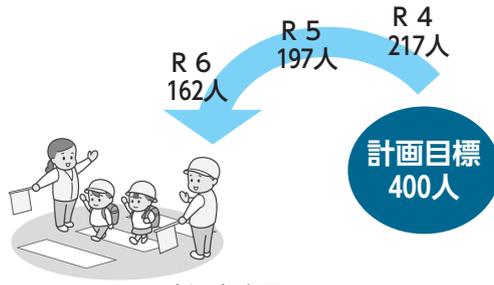
夏季休業日中における 学校閉庁日のお知らせ

学校における働き方改革の一環として、教員が休養を取りやすい環境を整備し、心身の健康を保持することを目的に、閉庁日を設定し、業務を休止します。

期 間	学校名
8月5日(火)から 8月8日(金)まで	第一小学校
8月12日(火)から 8月15日(金)まで	第一小学校を除く12校

児童・生徒の生命や安全に関わる重大事態等発生時は、警察(110)又は消防・救急(119)に、緊急連絡が必要な場合は市役所(565-1111)にご連絡ください。

☎042-565-1111
〈問合せ〉教育総務課学事係
(内線422)



HP 1016343

申込方法▼
電子申請、又はご希望の小学校の副校長あてに電話にて直接お申し込みください。
詳しくは、市ホームページをご確認ください。

子ども安全ボランティアを
募集します!

子ども安全ボランティアは、市内各小学校の学校区域の通学路及び地域内において、見守りやパトロールなど登下校時の児童の安全を守る活動をしています。
活動に従事する際は、市から貸与する指導員用横断旗、蛍光ベスト、帽子、腕章を着用いただきます。
各小学校では、子ども安全ボランティアとなって児童の見守り活動にご協力いただける児童の保護者、地域の方々を大募集しております。

小学校登下校路の
合同点検を実施しました

児童の通学の安全を図るため、5・6月に小学校が抽出した危険箇所について、学校、PTA、東大和警察署、市の関係機関等で現地確認をするともに、対策案を検討しました。



今後とも、東大和警察署及び道路管理者等から技術的な助言等をいただきながら通学路のより一層の安全対策を図ります。

今年も水田学習が
始まりました

市では、野山北公園に学習田を所有しており、自然体験・勤労体験学習及び児童の健全育成を図るために、昭和53年度から、市内の小中学校5年生の子供たちが、野山北公園内学習田において、水田学習に取り組んでいます。

今年度も市内全小学校5年生が5月下旬から6月上旬にかけて田植えを行いました。

田植えはほとんどの子供たちにとって初めての体験ですが、指導員の丁寧な手ほどきを受け、泥まみれになりながらも苗の植え方や水田内の歩き方を学びました。秋には稲刈り、脱穀を体験し、最後に保護者や地域の方々の協力を得て、餅つきを行う予定です。

稲作を最後まで体験することにより、お米を食べられるようになるまでの米作りの大変さと、日々実っていくお米作りの面白さを体験し、あわせて食に対する正しい態度を身につけていきます。



まちづくり学習×食育
お茶の入れ方授業

第三中学校



4月17日(木)、農林水産省が取り組む「茶育プロジェクト」として、株式会社伊藤園をお招きし、2年

生がお茶について詳しく学習しました。お茶の歴史や生産方法、SDGsとの関わりについて学んだあとに実際に急須で茶葉の量を考えながらお茶を入れてみました。

今回の体験を生かし、学校付近にある茶畑をPRするための学習を深めていきます。

ようこそ村学へ!
1年生を迎える会

村山学園

今年度は、64名の1年生が村山学園小学部に入學しました。2年生から6年生は、1年生の入學を心待ちにしていました。

4月18日(金)に、1年生を迎える会を小学部で行いました。この日のために、2年生から6年生は、そ



花のアーチをくぐって6年生と一緒に入場



楽しい1年生を迎える会でした

れぞれ準備を進めてきました。3年生などが、1年生が被る花のかんむりの花びらにメッセージを書いたほか、2年生は招待状作り、4年生は花のアーチの花作り、5年生はひな壇の設置、6年生は花のかんむりに花を付ける活動を行いました。

当日は、6年生が1年生と手を繋いで、花のアーチをくぐって入場です。6年生のお兄さん・お姉さんと手を繋いだ1年生はニコニコ笑顔。6年生も嬉しそうでした。

ひな壇に並んで座った1年生は、少し緊張している表情でしたが、一人一人が元気よく、自分の名前の紹介と、「よろしくお願ひします」の挨拶を大きな声でできました。

1年生を迎える会は、学級委員が中心となり、会を進行しました。1年生だけではなく、2年生以上も会を楽しめるように、学級委員が相談して、「村山学園で採れる果物は何か」などの村山学園に関するクイズを考え、出題しました。1年生は、答えが当たっていても外れていても大盛り上がりで、楽しんでいました。

これから、1年生から6年生までの全員が協力して、学園歌の歌詞にあるように、「楽しい笑顔と笑い声」があふれる村山学園になるように頑張っていきます。

3年生×まちづくり学習
われら「No.2 駅」調査隊
第三小学校

ミッションとは、仮称「No.2 駅」の近くにあるおすすめの場所やお店の調査をすることでした。しかし、自分たちではおすすめの場所やお店が分からないという問題にぶつかる子供たち。そこで目を付けたのは、翌週の土曜日に予定されていた学校公開日でした。

その日は多くの保護者の方も来校することから、インタビュー活動を思いっきました。インタビューのマネーやポイントを学び、学校公開当日を迎えた子供たち。教室で改めて流れを確認した後、グループごとに教室を出てインタビュー活動に向かいました。

どのグループも、まずは顔見知りの保護者からインタビューを始め、自信を付けた後は、様々な人にインタビューをすることができました。そして、インタビューから学区にあるおすすめの場所として4つのお店や場所の名前が多くあがったこ

とを発見しました。その後の振り返りでは、「もっとたくさんの人にインタビューをしたい」、「近くに住んでいない人はこの4つのお店や場所を知っているのか調査したい」という声が多くあがりました。

そして、調査を深めるべく、インタビューを次にどこでできるか考えたところ、社会科学見学(市内探検)で訪れるイオンモールむさし村山が候補として挙がりました。これまでの三小の先輩たちも何度もこの地でインタビュー活動を行ってきたように、今年もまたイオンモールむさし村山での活動が実現することになったのです。

学校公開でのインタビューとは異なり、知らない人にインタビューをするということや、武蔵村山市に住んでいる人ばかりではないということからも、前回とは比べ物にならないほど緊張する子供たち。「うまく声をかけられるかな」と、教師の不安をよそに、そこには積極的に声をかけ続ける子供たちの姿がありました。断られても、次から次に声をかける様子はとても頼もしく、3年生であることを忘れてしまうほどでした。

約40分のインタビューでたくさん情報を手にした子供たち。集めた情報を使って、どのような手順でNo.2 駅の魅力を発信していくのか、今後の学習にご期待ください。

七色農園学習 スタート!
大南学園第七小学校

昨年度、大幅に改良をした七色農園での学習が、今年度もスタートしました。昨年度は土が変わった影響からか、作物が思ったとおりに育たず試行錯誤の日々でした。

休耕中は、土に肥料や腐葉土、石灰を混ぜて成分を調整し、何度も何度も混ぜ合わせることで、空気も含ませました。

春、教職員で畑を耕していると、土の中から丸々と大きく育ったミミズが出てきました。土が豊かになってきた証拠です。

本校では、「まちづくり学習」の柱の一つとして、地産地消に取り組んでいます。昨年度は、5年生を中心に、武蔵村山市内にある「アイスイ工房エルデ」と協力して、地元の野菜や果物を使ったオリジナルアイスクリームのレシピを提案しました。今年度は、七色農園で収穫した野菜を使ったレシピを提案することが目標です。土に触れ、植物に触れる体験を通して、子ども達の豊かな心を育ててまいります。



海上自衛隊東京音楽隊による演奏会が行われました
雷塚小学校

5月1日(木)、本校で海上自衛隊東京音楽隊による演奏会が行われました。

オープニングは、ディズニーの名曲を集めた「ディズニー・ファンテリユージョーン」、そしてオズの魔法使いの主題歌「虹の彼方に」にのせて楽器の紹介。「フニクリ・フリクラ」では、テノール歌手の迫力のある歌声で「鬼のパンツ」の替え歌も歌い、会場は大盛り上がり。指揮者体験では、2人の児童が参加し、マルチクリエイターとして活躍されているこっちのけんとさんの「はいよろこんで」の演奏に合わせて、児童たちが一緒に歌いました。アーティストの「Mrs. GREEN APPLE」の大ヒットナンバーのメドレーでは、来校した保護者の皆さんも大興奮。ノリノリの空気に会場は包まれました。また、昨年度、本校の音楽会と連合音楽会で今の6年生が演奏した「パラダイス・ハズ・ノー・ボーダー」では、大南学園第四中学



校出身の隊員が、サクソフォンのソロを披露してくれました。演奏会当日は、本校の創立記念日だったことから、音楽隊の方が、お祝いとして雷塚小学校の校歌を演奏してください、テノール歌手と会場の全員で大合唱しました。最後は、海上自衛隊の制式行進曲となっている「行進曲『軍艦』」で幕を閉じました。昨年引き続き、演奏会が行われた背景には、本校学区に自衛隊官舎があり、一昨年のPTAの方々のお力添えや武蔵村山市防衛協会のご協力があった実現しました。市長をはじめ、たくさんの方に来校いただき、大変ありがとうございました。迫力ある生の演奏に触れることができ、児童にとって大変貴重な経験になったことでしょう。

地域一体!防災キャンプ
第十小学校

5月23日・24日にかけて、今年度も5年生の有志が「防災キャンプ」に参加しました。

避難所設営では、「五中レスキュー」のメンバーが駆けつけてくださり、児童の力でパテーシヨンの設置ができるようお手伝いをしてくれました。



協力団体

- 防災安全課
- 五中レスキュー
- 十小学運協
- 青少対十地区
- 保護者の会

■ 主なプログラム

- ① 避難所設営
- ② 防災ビデオ鑑賞
- ③ 炊き出し体験
- ④ 校内パトロール
- ⑤ 就寝・起床
- ⑥ 片付け作業



炊き出し体験では、備蓄用のアルファ米や持ち寄った食材を活用し、ご飯と豚汁をいただきました。保護者や十小学運協の皆様にご協力いただき、温かくておいしい食事を取ることができました。

その後の校内パトロールでも、青少対の皆様が趣向を凝らしてください、楽しい時間を過ごすことができました。

今年度から五中生も加わり、より地域一体となった訓練となりました。また、子供も大人も、災害について改めて考えるよい機会となりました。今後地域との連携を強化しながら、様々な災害に備えていきます。



令和7年度 武蔵村山市立学校 研究活動等一覧

校区	校区目標	学校名	研究主題等	研究指定・事業名	発表会・報告会	
施設一体型 小中一貫校	【教育目標】 人によさしく、自分に強く、英知を磨く 村山の生徒 【中期教育目標】 志をもち、主体的に考え実践する児童・生徒の育成	小中一貫校村山学園	【村学研究主題】 自ら考え、判断し、表現できる児童生徒の育成 ～デジタルを活用した基礎的・基本的な学力の向上～	平成23年度～ 学校と家庭の連携推進校 平成23年度～ 小中一貫教育研究指定校 平成30年度～ 地域防災連携「村学レンジャー」 平成30年度～ 太陽光パネルを活用した環境教育推進校 令和7・8年度 特色ある学校づくり推進校	都 15 市 15 市 8 市 8 市 1	
		小中一貫校大南学園 第七小学校	【七小研究主題】 「運動の楽しさを味わい、健康意識を高めよう」むさなっ子チャレンジ ～運動・食育・生活習慣・体育的活動を通して～	平成24年度～ 教育課題研究校「食育・学校園活用」 平成27年度～ 小中一貫教育研究指定校 令和3年度～ 学校と家庭の連携推進校 令和6・7年度 体育健康推進校 令和6年度～ 小学校教科担任制等推進事業	市 14 市 11 都 3 都 2 都 2	
		小中一貫校大南学園 第四中学校	【四中研究主題】 ICTを活用した主体的、対話的で深い学びにおける授業実践	平成23年度～ 学校と家庭の連携推進校 平成27年度～ 小中一貫教育研究指定校 平成27年度～ 部活動ハンドボール競技奨励校 平成30年度～ 太陽光パネルを活用した環境教育推進校	都 15 市 11 市 11 市 8	
		第一小学校	【一小研究主題】 感じたことを大切に、自分の思いや願いを実現する児童の育成 ～みんなが創る、みんなが主役、みんなの武蔵村山市～	令和元年度～ 小中一貫教育推進校（一中校区） 令和2年度～ 学校と家庭の連携推進校 令和7年度～ ゼロカーボンシティチャレンジ校	市 7 都 6 市 1	
		第九小学校	【九小研究主題】 『わかった』『できた』があふれる授業の創造	平成28年度～ 学校と家庭の連携推進校 令和元年度～ 小中一貫教育推進校（一中校区） 令和7年度～ ゼロカーボンシティチャレンジ校	都 10 市 7 市 1	
施設分離型 小中一貫教育 【一中校区】	【教育目標】 ○自ら学びに向かう児童・生徒 ○心豊かにやさしい児童・生徒 ○心身ともに健康な児童・生徒 ○あきらめずに頑張る児童・生徒	第一中学校	【一中研究主題】 主体的に学び、自ら考え行動する生徒の育成 ～ゼロカーボンシティの実現に向けた学習を通して～	平成25年度～ 学校と家庭の連携推進校 平成27年度～ 海外派遣教師によるALL ENGLISH講座事業 平成30年度～ 太陽光パネルを活用した環境教育推進校 令和元年度～ 小中一貫教育推進校（一中校区） 令和7年度～ ゼロカーボンシティチャレンジ校	都 13 市 11 市 8 市 7 市 1	
		第三小学校	【三小研究主題】 「自分の考えを発表する力」「他教科の授業及び日常的な場面での話し合いの力」の育成 ～話す・聞くの授業を通して～	平成24年度～ 学校と家庭の連携推進校 平成30年度～ 小中一貫教育推進校（三中校区） 令和7年度 「デジタルを活用したこれからの学び」実践協力校	都 14 市 8 都 1	
		雷塚小学校	【雷塚研究主題】 地域を知り、地域を大切にしたいをもち児童の育成 ～探求的な学習を通して～	平成25年度～ 太陽光パネルを活用した環境教育推進校 平成28年度～ 学校と家庭の連携推進校 平成30年度～ 小中一貫教育推進校（三中校区） 令和7・8年度 特色ある学校づくり推進校	市 13 都 10 市 8 市 1	
		第三中学校	【三中研究主題】 ICTのツールとしての活用実践 ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指して～	平成28年度～ 学校と家庭の連携推進校 平成30年度～ 小中一貫教育推進校（三中校区） 平成30年度～ 太陽光パネルを活用した環境教育推進校 令和6年度 チャレンジクラス（不登校対応校内分教室）設置校 令和6年度 校内別室指導支援員配置校	都 10 市 8 市 8 都 2 都 2	
		第二小学校	【二小研究主題】 自分の考えを表現し合う児童の育成	平成25年度～ 完全午前5時間制推進校 令和元年度～ 小中一貫教育推進校（五中校区） 令和2年度～ 学校と家庭の連携推進校	市 13 市 7 都 6	
施設分離型 小中一貫教育 【五中校区】	【教育目標】 確かな学力と豊かな心を育み、自信と誇りをもって21世紀を逞しく生き抜く子供の育成	第八小学校	【八小研究主題】 「分かった！」「できた！」「使えた！」を実感できる児童の育成 ～算数科における見方や考え方を大切に～	平成26年度～ 「徳育科」推進モデル校 平成28年度～ 学校と家庭の連携推進校 平成30年度～ 教育課程特例校（徳育科） 令和元年度～ 小中一貫教育推進校（五中校区） 平成21年度～ 完全午前5時間制推進校 令和7年度～ 小学校教科担任制等推進事業	市 12 都 10 国 8 市 7 市 17 都 1	
		第十小学校	【十小研究主題】 武蔵村山市まちづくり学習の充実 ～ファンリレーションを活用した、習得と探求のサイクル～	平成22年度～ 日本の伝統・文化教育推進事業 令和元年度～ 小中一貫教育推進校（五中校区） 令和3年度～ 学校と家庭の連携推進校 令和4年度～ 完全午前5時間制推進校 令和6・7年度 特色ある学校づくり推進校	市 16 市 7 都 5 市 4 市 2	
		第五中学校	【五中研究主題】 生命尊重と思いやりの心をもった生徒の育成	平成27年度～ 地域防災連携五中レスキュー隊 平成27年度～ 部活動ハンドボール競技奨励校 平成30年度～ 太陽光パネルを活用した環境教育推進校 令和元年度～ 小中一貫教育推進校（五中校区） 令和2年度～ 学校と家庭の連携推進校 令和6年度 不登校対応巡回教員配置校 令和6・7年度 特色ある学校づくり推進校	市 11 市 11 市 8 市 7 都 6 都 2 市 2	
						12月5日（金） 研究発表 （特色）
						2月13日（金） 研究発表 （特色）

図書館DXはじまります!



市立図書館では、6月16日(月)から21日(土)までの臨時休館中に図書館システム機器入替を行いました。

今回の新システムでは、図書館をより便利に、快適に利用していただくための新しい機能を追加しました。

また、システムの入替を契機に、図書館の利用環境の向上に向けたDXも充実させています。

デジタル化を進めている図書館とともに、電子図書館もぜひご利用ください。



図書館からのお知らせ

▶「図書館カード」の作成に加え、「図書館カードの有効期間の更新」、「住所変更等の手続き」、「市外転居等による利用中止の手続き」が電子(オンライン)申請できるようになりました!

▶雷塚図書館の開館時間を、7月・8月は午前9時から変更します。

▶雷塚図書館の2階(雷塚地区会館)の学習室を、7月22日(火)から8月31日(日)まで「子どもの読書スペース」として開放します。利用受付は雷塚図書館で行います。

新しい機能 & サービス紹介

《問合せ》
雷塚図書館
 ☎042-564-1284

■デジタル図書館カード

スマートフォンなどのデジタル機器上で利用できる電子版の図書館カードです。なお、従来のプラスチックのカードも引き続き利用できます。

■充実のオーディオブック

電子図書館のオーディオブックは、1コンテンツにつき1人の視聴しかできませんでしたが、新システムに導入されるオーディオブックは同時に複数人での視聴が可能です。

■読書シール ※雷塚図書館のみでの対応

希望者には図書館で借りた本のタイトルのシールを発行しますので、ノート等に貼って読書の記録にご利用ください。なお、シールを貼る台紙は、市ホームページ内の図書館ページ及び図書館ホームページのトップページからダウンロードすることができます。

■オンラインデータベース ※雷塚図書館のみでの対応

インターネットを利用して、過去の新聞記事や最新の各種辞典などを検索・閲覧できます。なお利用できるコンテンツは、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、日本経済新聞、ジャパナレッジ、官報の6コンテンツです。ご利用の際は、雷塚図書館のカウンターにお声かけください。

そうだったんだ!

コミュニティ・スクール (学校運営協議会)

地域と共にある学校づくり

武蔵村山市は全校にコミュニティ・スクール(CS)を設置しています!...ですが、実際にCSでは何が行われているのか、意外と知られていないのでは? という思いから、今回はCSの活動事例について紹介します。

第2回

雷塚小学校の取組

家庭教育支援部

- ・セーフティ教室
- ・クリーン作戦 ほか

学校教育支援部

- ・地域探検補助
- ・出前授業 ほか

環境支援部

- ・芝生の管理等
- ・みかん狩り
- ・焼き芋大会 ほか

安全支援部

- ・登校指導
- ・総合防災訓練
- ・見守り隊との連携 ほか



本校では、児童の学習支援、環境・安全支援、子供の居場所支援について、毎月会議を開いて共有し、活動しています。国立健康危機管理研究機構(国立感染症研究所)やむさし村山苑による出前授業など本校の立地を生かした取組のほか、昨年度は、安全支援部による活動として、東京都に1台しかないVR起震車で、大きな揺れを体験しました。

第五中学校の取組

学習部

- ・夏季補習講座
- ・3年生面接指導

生活部

- ・芝刈り
- ・防犯パトロール
- ・校内のペンキ塗り

地域連携部

- ・五中フェスティバル
- ・プロから学ぶ会
- ・みんなの音楽会



本校では、地域の皆様、保護者の皆様、教育関係者が連携し、生徒たちが安心して学び、成長できる環境を整えるための取組を3つの部会で行っています。

また、「地域に開かれた学校」としての姿を大切にし、学校・家庭・地域が一体となった教育を目指しています。

資料館からのお知らせ



企画展「武蔵村山の戦跡」 8月31日(日)まで延長展示

9:00~
17:00資料館
本館

今年で戦後80周年を迎えます。北多摩は軍都（軍事都市）立川市を中心に陸軍航空戦力の研究・開発製造の一大拠点となり、武蔵村山市域にも戦争時に造られた施設等があります。

これらの戦跡（戦争遺跡）は、当時を視覚的に知ることができる貴重な文化財です。

本展では、市域に残る戦跡と戦時中の様子を紹介しています。武蔵村山市の地域史という身近な歴史から戦争について学んでみませんか。

資料館分館では、企画展及び新刊の発刊にあわせて常設展示のパネルをリニューアルしました！

新刊案内

武蔵村山市内では、昭和11年（1936）頃より陸軍関連施設が建ちはじめ、戦況が悪化するにつれて、本土防空のための照空分隊や通信設備、航空機関連資材を保管する防空壕等も造られました。こうした戦争に関連する施設や戦災地等は国内外に多く残されており、武蔵村山市教育委員会では「東京陸軍航空学校（東京陸軍少年飛行兵学校）」の跡地を平成19年（2007）7月に市指定文化財（旧跡）としました。

本書では、市内に残る戦跡の一端から戦中・戦後の武蔵村山の様子を紹介します。



〈問合せ〉歴史民俗資料館 042-560-6620

※毎月第1月曜日及び第3水曜日は休館日です。（8月30日(土)は観光納涼花火大会のため臨時休館します。）

7/10
(木)8/31
(日)

暑い夏をふっとばせ!!

野山北公園プール オープン

開設時間 午前10時から午後5時30分まで
※7月10日（木）、11日（金）、
8月31日（日）は午後1時から

場 所 本町5-31-1

利用料 大人（中学生以上）：100円
子供（3歳以上小学生以下）：50円

休 場 8月4日（月）、5日（火）、30日（土）

※ 詳しくは市ホームページをご確認ください。

HP 1006574

〈問合せ〉スポーツ振興課

☎042-565-1111（内線654・655）

ALT Column

In November, one of our ALTs had the opportunity to perform in an iaido exhibition in Kodaira as a member of Seiren Kisukai. Iaido is a traditional martial art that uses the Japanese sword. There is no sparring, but rather each person practices techniques individually and receives instruction and correction from the teacher. At the exhibition, groups from around Tokyo gathered and performed techniques in pairs in front of everyone. It was nerve-wracking, but incredibly rewarding to participate in such a unique event and meet so many other iaido practitioners.

Being a member of the group involves studying the history of iaido as well as practicing the various techniques. However, reading the texts and following directions with limited Japanese ability is quite challenging, so everyone helps through a combination of patience and watch-and-learn instruction.

As a foreigner, engaging with traditional Japanese culture can be incredibly daunting. Since manners and customs vary so greatly between different cultures, many foreigners may be dissuaded from participating for fear of being rude. However, with everyone being so helpful and welcoming, we can overcome the barriers and help ensure that traditional Japanese arts can be passed down across cultures and languages.

11月、私たち ALT の一人が清蓮亀翠会のメンバーとして小平の演武会に参加する機会がありました。居合道とは日本刀を用いた日本の伝統武道です。スパーリングなどではなく、個々で技を稽古し、先生から指導を受け、改善を図ります。この演武会では東京都内の団体が集まり、二人一組となって人前でその技を披露しました。とても緊張しましたが、このような特別な会に参加し、多くの居合道練習生たちと知り合えたことでとても有意義な日となりました。



居合道の一員となるにはその歴史を学ぶとともに様々な技の稽古をしていくことが必要です。けれども、日本語が不自由な中で、教本を読み、指示に従っていくことはかなり難しいことなので、皆さんの粘り強い身ぶり手ぶりを交えた指導に助けられています。

外国人として、日本の伝統文化に関わることはとても困難です。マナーや習慣は文化によって大きく異なるので、多くの外国人は無礼になることを恐れて参加を躊躇することがあるかもしれません。しかし、皆さんからの支えとおもてなしの心で、日本の伝統芸能が文化、言語の壁を乗り越えて受け継がれていくのだと思います。

教育長・教育委員の動き (4月～6月)

- 4月 1日 (火) 校長・副校長・教職員辞令伝達式
- 4月 7日 (月) 市立小学校入学式 (小中一貫校村山学園を除く)
- 4月 8日 (火) 市立中学校及び小中一貫校村山学園入学式
- 4月15日 (火) 東京都市教育長会
- 4月18日 (金) 第4回教育委員会定例会
- 4月28日 (月) 東京都市町村教育委員会連合会 令和7年度第1回常任理事会・理事会
- 5月15日 (木) 第75回定期総会・研究大会 (川越大会)
- ～16日 (金)
- 5月19日 (月) 東京都市町村教育委員会連合会 第69回定期総会
- 5月23日 (金) 第5回教育委員会定例会

- 6月15日 (日) 令和7年度少年少女スポーツ大会 第55回少年野球大会開会式
- 6月19日 (木) 第6回教育委員会定例会
- 6月23日 (月) 公益財団法人東京都学校給食会 令和7年定時評議員会

教育委員会提出議案 (3月～5月)

提出議案28件 (うち可決された議案28件)

主な可決議案

- ・武蔵村山市立学校の指定に関する規則の一部を改正する規則について
- ・武蔵村山市防災食育センター備品整備基金条例を廃止する条例の申出について

詳しくは、市ホームページ [HP 1020804](http://www.city.musashimurayama.lg.jp) をご覧ください。

令和7年7月～9月 主な教育委員会関係事業予定

事業名	開催日	場所	対象者等	問合せ先
令和7年度少年・少女スポーツ大会 第55回少年野球大会	6/15 (日) ～6/29 (日) の土日	総合運動公園運動場 (第1・第3運動場)	市内在住・在学児童	スポーツ 振興課
第19回栄村駅伝大会	7/5 (土)～ 7/6 (日)	長野県栄村	市民	スポーツ 振興課
少年・古希軟式野球チーム親善試合	9/7 (日)	総合運動公園運動場 (第3運動場)	市内少年野球チーム及び 古希野球選抜チーム	スポーツ 振興課

教育委員会X (旧: Twitter)



「教育むさしむらやま」へのご意見・ご感想をお寄せください。

